

第25回関西感染予防ネットワーク例会 プログラム

今回の例会は「院内感染防止対策としてのワクチン」をテーマに開催いたします。
昨年の新型インフルエンザの流行、また麻疹の全国規模での大流行（2007年）などが記憶に新しいところですが、よりよい医療を提供し、また医療関係者の健康を守るために、医療関連感染対策（院内感染対策）のさらなる強化が求められています。
一方、ワクチンによって感染を防止できる疾患はワクチンによって防ぐべきであるという考え方が浸透しつつあり、医療関係者は、感染症から身を守ると同時に、自分自身が院内感染のいわゆる”運び屋”とはならないよう、感染症予防に積極的である必要があります。
これを機会にワクチン接種の重要性と問題点について、一緒に考えてみましょう。

<日時> 平成22年9月4日（土）13:00-16:00

<場所> 新梅田研修センター Mホール 大阪市福島区福島6-22-20
(JR梅田駅より会場行き無料シャトルバス有 案内図参照)

<参加費> 500円、学生無料

テーマ 「院内感染防止対策としてのワクチン」

司会：森 卯京先生（社会医療法人きつこう会多根総合病院）

13:00-13:10 開会の挨拶

13:10-14:10 第1部 座長：濱口良彦先生（関西電力病院）

特別講演「医療従事者が知っておくべきワクチン接種の重要性と問題点」

国立感染症研究所感染症情報センター 多屋 馨子先生

14:10-14:25 質疑

14:25-14:40 休憩

14:40-15:00 協賛メーカープレゼン

グラクソスミスクライン インフルエンザ関連の話題

15:00-15:50 第2部 座長：中尾元紀先生（京都医療センター）、小西正倫先生（三木市民病院）

「各施設での取り組み事例」（各施設10分）

- ・大阪警察病院 感染管理センター 水谷 哲先生（医師）
- ・大阪医療センター 薬剤科 河合 実先生（薬剤師）
- ・京都府立医大病院 感染対策部 西内 由香里先生（看護師）

総合討論（20分）

水谷先生、河合先生、西内先生、折田 環先生（宝塚市立病院中央検査室

臨床検査技師）

15:50-16:00 閉会の挨拶、次回例会のご案内

共催 関西感染予防ネットワーク
グラクソ・スミスクライン株式会社

会場案内図 新梅田研修センター

直通無料シャトルバス JR梅田駅より5分（20分おきに出発）

大阪駅 桜橋口を出てすぐ、高架下よりバスが出発します。（毎時00分、20分、40分）



<シャトルバス乗り場>

